（別紙4（2））

事業所名　グループホーム　あおぞら

作成日：　平成　23年　1月　4日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	家族の訪問時や電話連絡時、あるいは運営推進委員会等に意見や要望を出してもらい、施設運営に反映させているが、十分に家族の要望等を拾えていないのではないか	現状以上に、利用者や家族から要望や意見が出やすい環境を整える。	訪問時には必ず家族へ、利用者の状況報告や要望等をヒヤリングする。運営推進会議や茶話会など、固定メンバーとならないように家族への参加の呼びかけを行う。	6ヶ月
2	13	介護の分野だけでなく、介護を取り巻く様々な問題に対して十分な研修やOJTを行えているのか。	外部の研修等に積極的に参加する。	人員的に余裕を持つことで、職員が様々な研修に参加できる環境を作る。	12ヶ月
3	14	他施設との交流について、ある特定の施設になりがちである。	様々な施設との交流や意見交換を行っていく。	他施設の勉強会やイベントに積極的に参加する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。